

<第305回例会>

〜〜〜横溝屋敷から三ツ池公園を目指す〜〜〜

日時:2023年4月2日(日) 天候:曇り時々晴れ一時雨 17000歩 約11km

集合:東横線大倉山駅 10時

コース:大倉山駅→熊野神社→熊野神社市民の森→横溝屋敷→獅子ヶ谷せせらぎの小径→獅子ヶ谷市民の森→
三ツ池公園→三ツ池公園(プラチナ)→JR 鶴見駅(解散)

参加者:高橋文(L) 栗田(SL) 高橋吉(SL)

佐藤伊 勅使河原 平嶋 平石 熊坂 小野里 熊島 斉藤優 平野 小林 山内 井内 小島 平林 桑原 澤
島 吉岡 山口 望月 篠 加納 小嶋サ 入江 大城 斉藤厚 工藤 立川 飯倉 志村 沼津/一般:丹羽 杉山
西川 金子 計38名

この日のコース、各所にアップダウンが多く正直なところかなり疲れた！丘陵部の坂はあまり気にならないものの、最後の鶴見寺尾台辺りの上り下りは舗装路で、それまでの疲れが溜まっていただけに足にきて、一気に体力を消耗してしまった。

定時には全員が集合、綱島街道を渡り住宅街の小公園でストレッチとコース説明&一般参加者の紹介。ここからいきなり階段を上り熊野神社市民の森へ。ここでは見事な桜と花桃が待っていた！そこからKWCではお馴染みの横溝屋敷へ来ると、他の団体がいて入れ替わりに我々も中へ。ランチ場所にはトイレがないとのことで、Lからここで“絞り出せ”との指令が出た！屋敷を出て獅子ヶ谷せせらぎの小径を歩くが、小さな流れとはいえ石伝いなので足元要注意。ランチは獅子ヶ谷市民の森で。ここで雲行きが怪しくなりパラパラと雨粒が落ちてきたが、歩き出すころには止んだ。最後の三ツ池公園では春休みでもあり家族連れで賑わっていたが、池の周囲の桜は満開で、まさに春爛漫のお花見ウオークとなった。

<フォトレポート 小島>



池の周りの桜をバックに三ツ池公園で。人が多く撮る場所がなかったのでこんなスタイルではいチーズ！



朝の大倉山駅。久しぶりの顔も。



桜散る公園で熊坂さんのストレッチ。



高橋しから本日のコース説明。



結構歴史のあるらしい熊野神社。



裏手に回ると枝垂桜が咲いていた。



ここから市民の森へと上る。



熊野神社市民の森へ入ると尾根歩きの雰囲気。樹木の根が張っていて足元に注意。

★師岡熊野神社の創建は奈良時代の神亀(じんき)元年(724)と伝わる。仁和元年(885)には光孝天皇の勅使(ちよくし。天皇の使者)藤原有房が下向、天皇の病氣平癒を祈願したところ効験(こうけん)があり「関東随一大靈驗所熊野宮(熊野宮)」の勅額を賜った。以降、関東における熊野信仰の拠点として栄え、また横浜北部の総鎮守として信仰を集めてきた。ご祭神は、イザナミノミコト、コトサカノオノミコト、ハヤタマノオノミコト。ご利益は勝負運、仕事運、健康運の運氣アップで、多くの参拝客が訪れる。また港北区師岡町にあり、日産スタジアムを見守る神社であることから、サッカー関係者からもパワースポットとして人気がある。サッカー日本代表のエンブレムと同じ、三つ足鳥が描かれた日本サッカー協会公認のお守りも頒布している。(Web サイトから引用)



熊野神社市民の森のソメイヨシノ。満開だった！



しはここで集合写真と言ったが花桃が散り気味で・・・



そこで花桃を入れずに平凡なアングルながら桜をバックに集合写真を撮ったが・・・やはり微妙だった。





一面桜の絨毯！こんなフラワーロードをもっと若い時に歩けたら・・・人生変わっていた？かも。



横溝屋敷に到着。別の団体が出るのを待つことに。



茅葺屋根がリニューアルされ印象が変わった。



横溝屋敷の桜は満開を過ぎていた。



獅子ヶ谷せせらぎの小径。落ちそうな人が！



ランチは獅子ヶ谷市民の森で。皆さん座れた？



女の園？ピースサインとスマホと・・・



食後の上りは余裕？ ここから森の中へと入る。



足元はフラワーロードならぬ枯葉ロード！



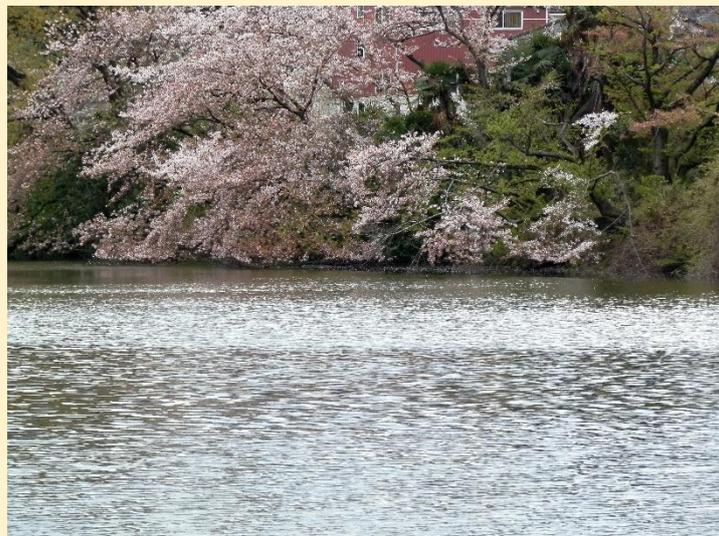
森を下って二ツ池公園に到着。



早々とベンチを確保する人達。



この早業はKWCの伝統？





三ツ池に到着。入口のこの花はハナミズキか。



休日と春休みが重なり園内は家族連れで賑わっていた。



この三ツ池公園には78種1600本の桜があり、それらが順次咲くことで長く楽しめるそう。





園内にはヤマブキも咲いていたが足どりが重そう。



お疲れの女性陣。日向ぼっこ？ 陽に焼けますよ～



プラチナコースはここ迄、お疲れ様。



遊んでいた子供達も一緒にクールダウン。



鶴見寺尾台のアップダウンのキツイ住宅街を越えて鶴見駅に到着。歩数は何歩？高橋リーダーもお疲れ気味。



<今日の一言>

予報通り陽がさし青空も見えて穏やかなウォーキング日和でした。三ツ池公園では皆さん満開の桜をスマホで撮っていましたが、最近のスマホのカメラ機能は完全にコンデジを駆逐し、デジタル一眼に迫る画質となっています。それはそれで誰でも簡単に何時でもどこでも綺麗な写真が撮れることで結構なことですが、本来写真を撮るということは被写体に向き合い、光線状態や構図をじっくり考えた上でシャッターを押したのですが・・・やはり昭和の古い人間なんではないか。 (涙)

